



Haruo Kobayashi

新しい時代を切り開くのは若者

教授
小林春夫

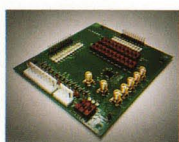
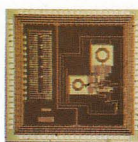
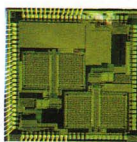
人間修養と最先端技術の研究

松下幸之助氏の「私の会社は人を作っています。あわせて電気製品も作っています。」の言葉が好きです。私の研究室では学生達は皆、エレクトロニクスの研究を通じて立派な人物になるために研鑽しています。

具体的には集積回路(ICチップ)の設計の研究をしています。我々の生活を豊かにする技術で、産業的にも非常に重要な分野です。日本、欧米に加えアジア諸国が急速に力をつけ、熾烈な国際競争が行われています。良い学会発表をすると産業界からすぐ反応があり、非常にやりがいがある分野です。

積極的な交流を

エレクトロニクス分野の研究教育では積極的な外部との交流が重要と考えています。研究室の産業界との共同研究に加え、学生の企業へのインターンシップ、学会・論文発表、特許出願、海外研修、留学生の受け入れ、展示会参加等を積極的に推進しています。海外の国際会議で発表する大学院生も毎年何人もいます。産業界から一流の方々を客員教授として招き、学生への講演・研究指導もしてもらっています。学生時代は理科系科目の数学、物理、化学、生物に加え、英語、世界史、日本史、現代国語、古文・漢文等も幅広く学ぶことが重要です。後で役立つことを経験しています。



群馬大学と産業界との連携により共同研究開発したICチップとそれを搭載した電子基板

研究室から半導体回路分野の国際会議に20名参加、11件の研究論文発表。学会終了後の記念写真。
(ベトナム ホーチミン市にて 2013年11月)



学ぶことができるのは幸せなことです。たくさん
の友人を作り思索し見聞を広め、人生意気に
感じて充実した学生生活を送ってください。明治
維新などの歴史を振り返ってみても新しい時代
を切り開くのは若者です。